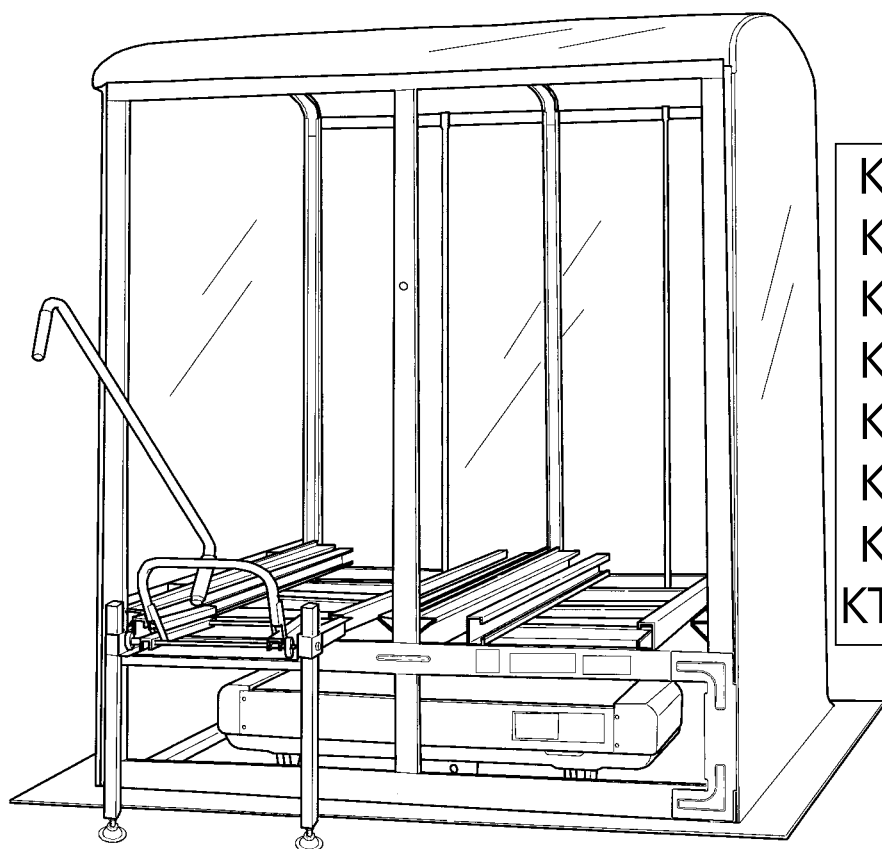


出芽器 積み重ね専用タイプ

組立て方



KT-E 120LAB
KT-N180LAB
KT-N240LAB
KT-N360LAB
KT-N480LAB
KT-N600LAB
KT-N720LAB
KT-N1000LAB



安全のために

この製品を安全にお使いいただくため、必ずこの組立て方をお読みください。

誤った使い方をすると事故のおそれがあります。

お読みになった後も、必ず製品の近くに保管してください。

出芽器をお買い上げいただき、 ありがとうございます。

はじめに

- この「組立て方」は出芽器の組立方法と使用上の注意事項について記載してあります。
ご使用前には必ず、この「組立て方」をお読みのうえ、正しく組立てていただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みにになったあとも**必ず製品に近接して保管**してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この「組立て方」を製品に添付してお渡しください。
- この「組立て方」を紛失または損傷された場合は、速やかに当社または特約店、販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更をおこなうことがあります。
その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げ店またはお近くの特約店、販売店にご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。



警告

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します



注意

その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- 育苗の際の取扱いについては出芽器ヒータの取扱説明書をよくお読みの上、作業をしてください。また取扱説明書には安全上のポイント「**安全に作業をするために**」を記載しています。使用前に必ずお読みください。

目次

安全に作業をするために	1
-------------------	---

サービスと保証について	3
-------------------	---

仕様と本製品の使用目的について	4
-----------------------	---

安全銘板の貼付け位置	5
------------------	---

各部の名称	6
-------------	---

組立て方	7～15
------------	------

1. 保温シート	7	8. 天井アーチ	13
2. ヒータ	7	9. 天井ツナギ	13
3. 前後フレーム、中フレーム	8	10. 箱支EC	14
4. 前後フレーム、中フレーム	9	11. 拡散板	14
(360、480、600、720、1000タイプ)		12. 安全バー	15
5. 外フレーム	11	13. ビニールカバー、保温カバー	15
6. 柱・柱穴付	12	14. 準備台	15
7. 肩ツナギ	13		

キャリアの使用方法	16～17
-----------------	-------

作業後の手入れについて	18
-------------------	----

パーツリスト	19～20
--------------	-------

安全に作業するために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害事故、機械の破損が生じるおそれがあります。



警告

電源は必ず漏電ブレーカの付いた専用コンセントから取る。

タコ足配線や、コードリールから電源をとってはいけません。

【守らないと】 コンセントやコードの容量不足で加熱して発火の原因になります。



警告

機器は雨水のかからない場所に設置する。

出芽器は、屋外に設置してはいけません。

【守らないと】 雨水などで機器の電気部分に水がかかると漏電して、感電するおそれがあります。



警告

ヒータ周辺に、可燃物を置いたり近づけない。

ヒータ周辺に可燃物を置いたり、ヒータの通気口を塞いではいけません。

【守らないと】 機器が加熱して、火災のおそれがあります。



警告

必ずアース(接地)して使用する。

付属のアースクリップで接地すると同時に、電路に漏電ブレーカを入れてください。

【守らないと】 機器が万一故障漏電のさい、感電するおそれがあります。



警告

電源・配線コードを必ず点検する。

コードが他の機器の下敷きになっていないか、傷ついたり破損していないか毎日作業前に点検してください。

【守らないと】 コードが損傷を受けていると、短絡や漏電の危険があり、ショートして、火災事故をおこすおそれがあります。



警告

煙が出たり、変なにおいや音がしたときは、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。

【守らないと】 感電・火災の原因となります。



警告

指定のヒューズ以外は使用しない。

【守らないと】火災等の原因となります。



注意

出芽器は水平で安定した場所に設置する。

【守らないと】育苗箱を積載時、転倒のおそれがあります。



注意

部品交換は、純正部品を使用する。

【守らないと】規格外部品の使用は、機器の安全を損なうおそれがあります。



注意

保守、点検、修理する時は必ず電源を切り、電源プラグを抜く。

【守らないと】感電やヤケドのおそれがあります。



注意

製品改造は行わない。

【守らないと】事故や製品トラブルの原因になります。



注意

育苗箱を積み重ねるときには、規格のそろった箱を使い慎重に行う。

【守らないと】育苗箱が倒れ、ケガをするおそれがあります。

サービスと保証について

保証書について

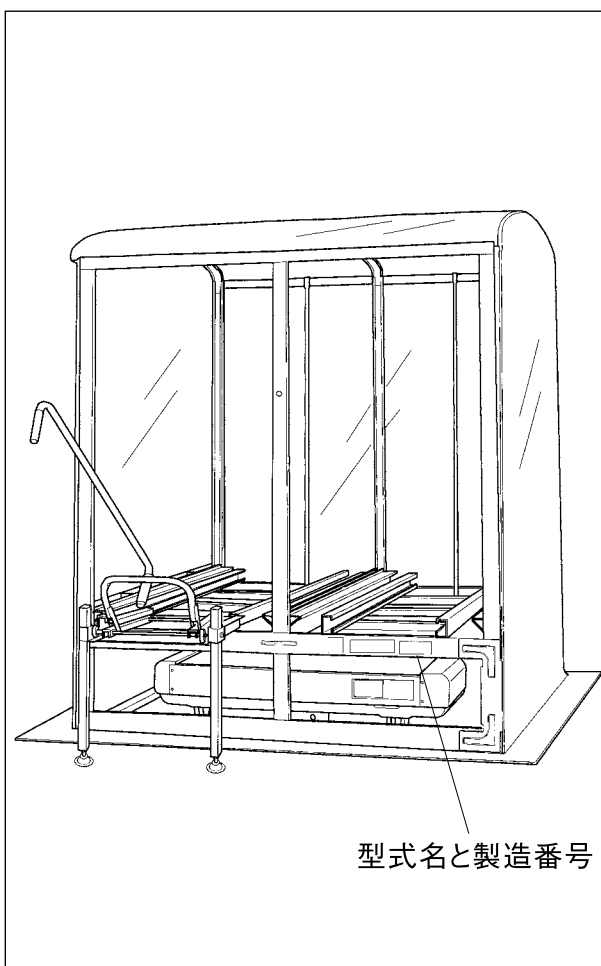
「保証書」はお客様が保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に商品に近接して保管してください。

アフターサービスについて

機械の調子が悪いときに点検、処置しても、なお不具合があるときは、下記の点を明確にしてお買い上げいただいた特約店、販売店までご連絡ください。

〈連絡していただきたい内容〉

- 型式名と製造番号
- ご使用状況は？
(どんな作業をしていたときに)
- どのくらい使用されましたか？
(約□□箱または約□□時間使用后)
- 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しくお教えてください。



補修部品の配給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は製造打ち切り後9年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

仕様と本製品の使用目的について

仕 様

タイプ	収容箱数(箱)		機体寸法(mm)			棚間隔 (mm)
	積み重ね	棚 (オプション)	幅	奥行	高さ	
N120LAB	120	(60)	725	1,455	1,730	(75)
N180LAB	180	(90)	1,400	1,100	1,730	
N240LAB	240	(120)	1,400	1,455	1,730	
N360LAB	360	(180)	2,070	1,455	1,730	
N480LAB	480	(240)	2,740	1,455	1,730	
N600LAB	600	(300)	3,410	1,455	1,730	
N720LAB	720	(360)	4,080	1,455	1,730	
N1000LAB	960	(480)	5,420	1,455	1,730	

()は棚パネル(オプション)使用時の箱数と棚間隔

本製品の使用目的について

本製品は、水稻、野菜等の育苗用としてご使用ください。

使用目的以外の作業や改造などは決して行わないでください。

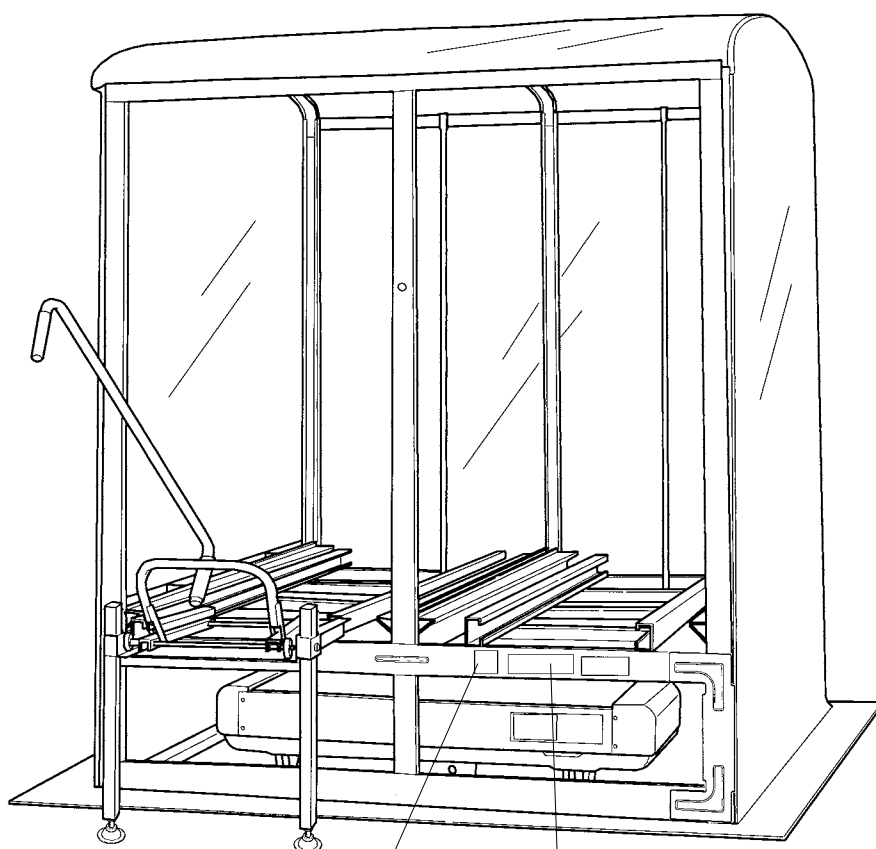
使用目的以外の作業や改造をされた場合は、保証の対象になりませんので、ご注意ください。

安全銘板の貼付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の貼付位置を示したものです。

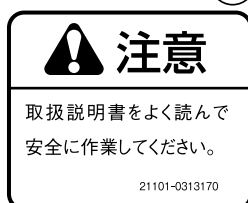
安全銘板は常に汚れや破損のないよう保ち、もし破損、紛失した場合は新しいものに貼り直してください。

安全銘板の購入は、お近くの販売店にお申し付けください。



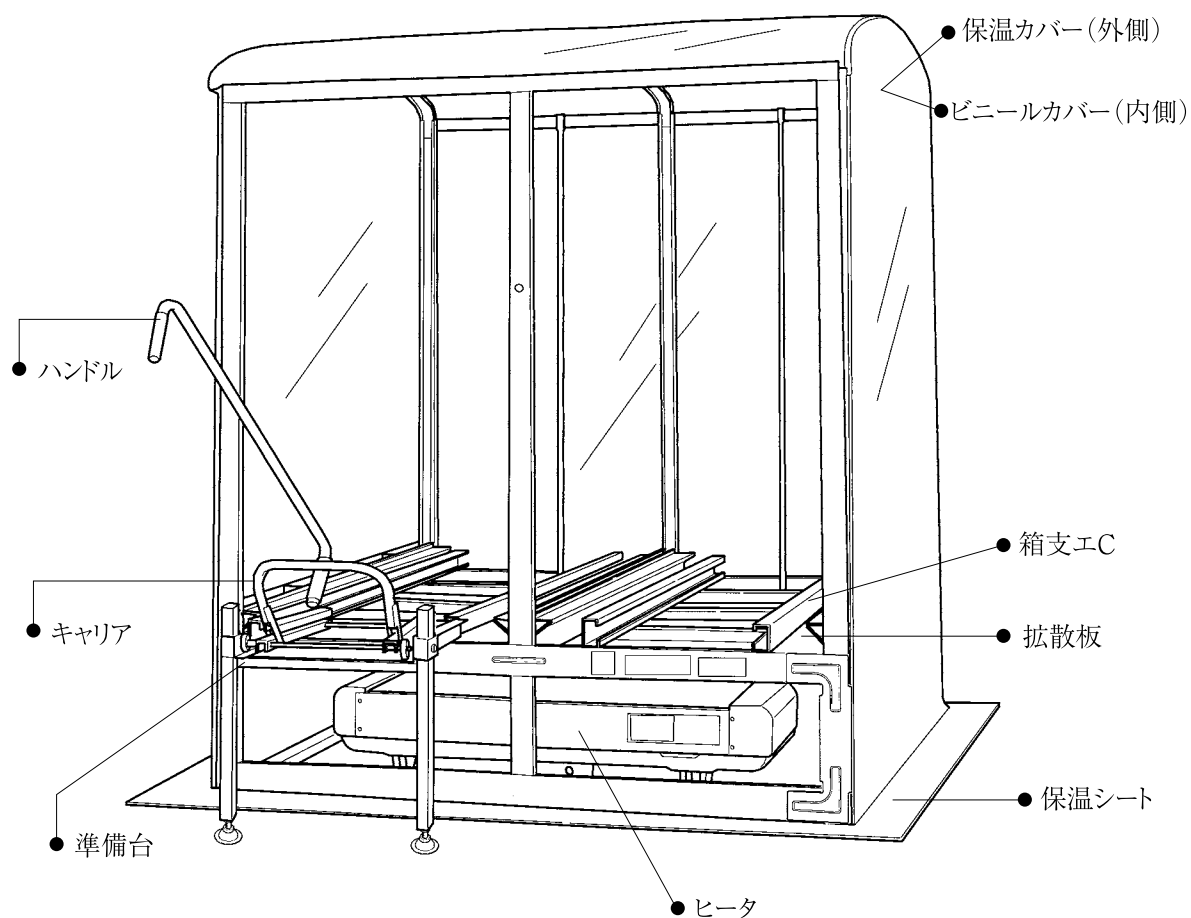
②

①



No.	部 品 名	品 番
①	アース警告シール	51203-0114070
②	取説注意シール	21101-0313170

各部の名称



組立て方

1. 保温シートを敷く。



警告

機器は雨水のかからない場所に設置する。

出芽器は、屋外に設置してはいけません。

【守らないと】 雨水等で機器の電気部分に水がかかると漏電して、感電のおそれがあります。

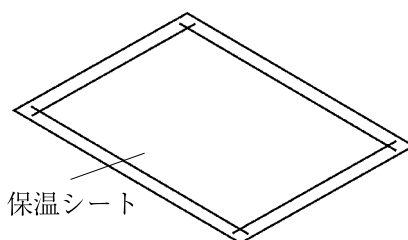


注意

出芽器は水平で安定した場所に設置する。

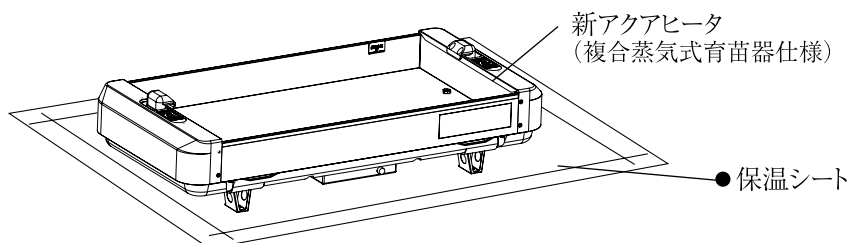
【守らないと】 育苗箱を積載時、転倒のおそれがあります。

- 直射日光の当たらない場所に設置します。
- 風通りの少ない場所に設置します。
- 雨で水たまりにならない場所に設置します。
- 足場のよい水平な場所に設置します。



2. ヒータを仮置きする。

- ① ● ヒータの電圧は、出荷設定では200Vに設定してあります。
 - 120、180、240タイプでは、100Vに切替えることが可能です。
 - 360、480、600、720、10000タイプは三相200V仕様であり、100Vでの使用は出来ません。
 - ヒータの電圧を100Vに切替える場合は、フレームを組み立てる前に、「出芽器ヒータ」取扱説明書の「電源電圧の切替え」の説明に従って、電圧切替を済ませておいてください。
- ② ● 「出芽器ヒータ」取扱説明書の「ヒータの設置」の説明に従って、ヒータを保温シートの上へ仮置きします。

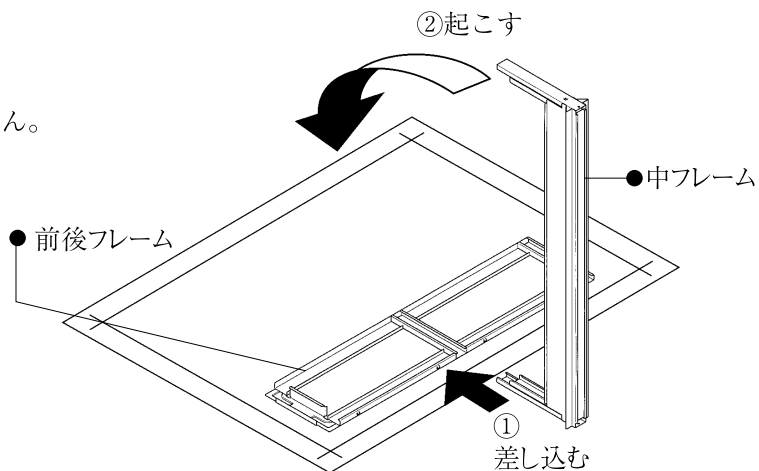


※「出芽器ヒータ」の取扱説明書では、アースを外フレームに接続するようになっていますが本タイプ(×××B)ではアース線をフレームに接続しません。

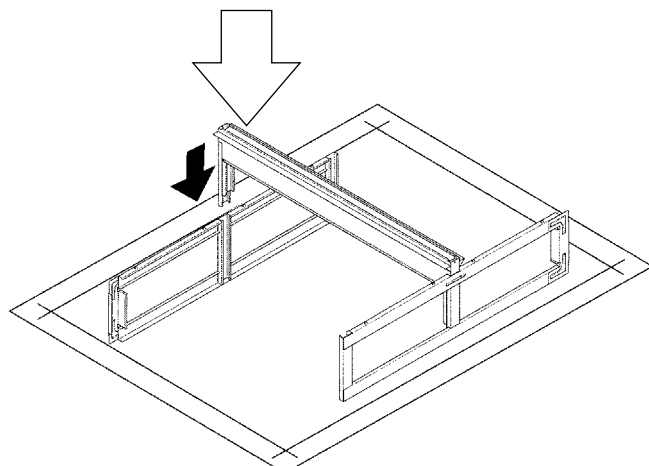
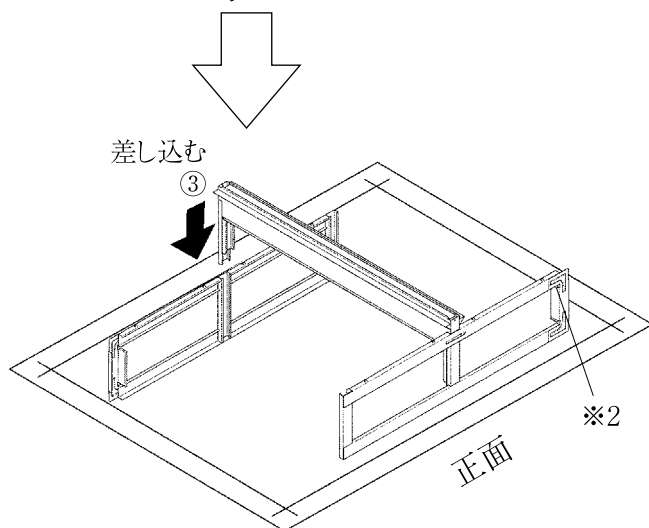
※以降の組立て手順図には、部品の形状などを判り易くする為、ヒータの絵は省略してあります。

3. 前後フレームに中フレームを差し込む。

※1、120タイプには
中フレームはありません。



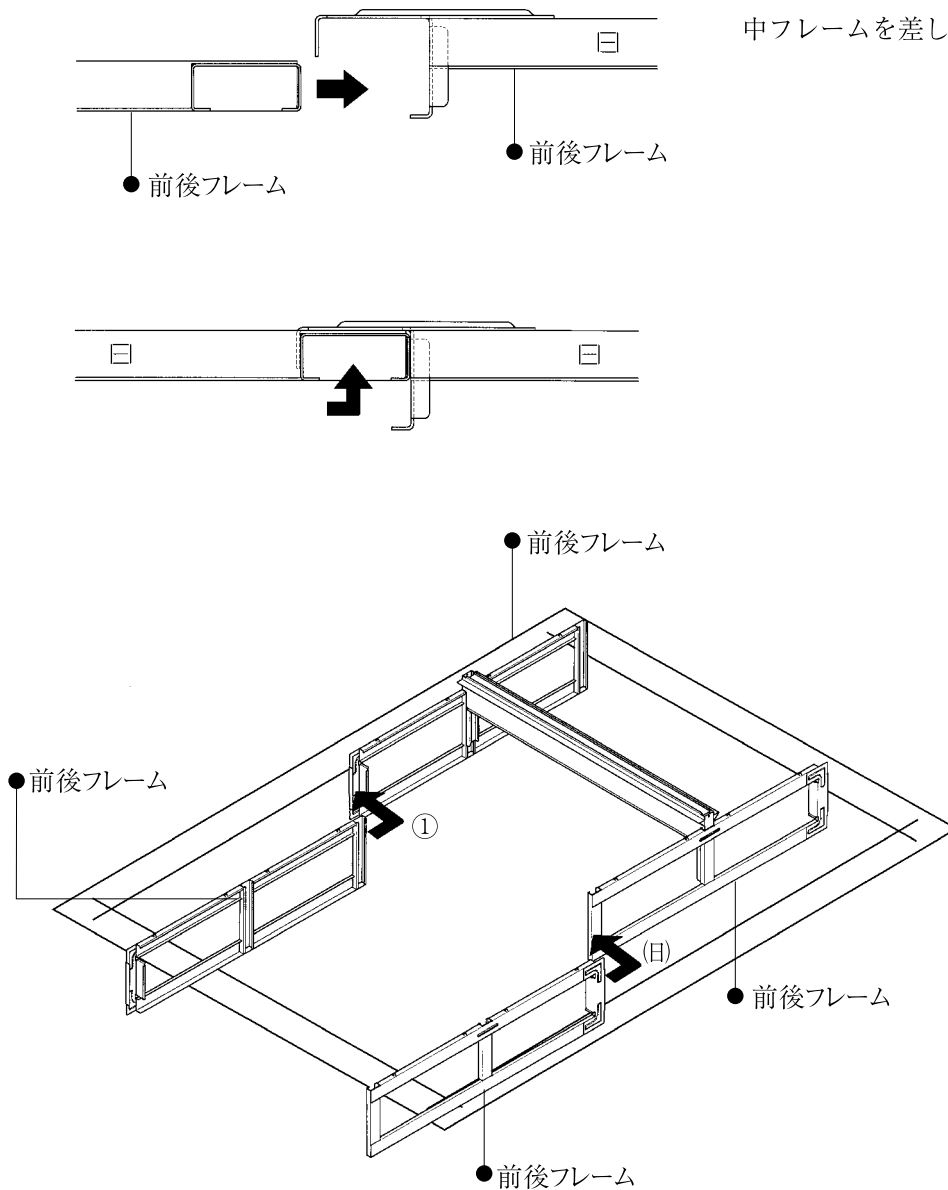
※2、前後フレームは
主銘板と注意ラベルが
正面（総組付時）に来る
ように組み付けます。

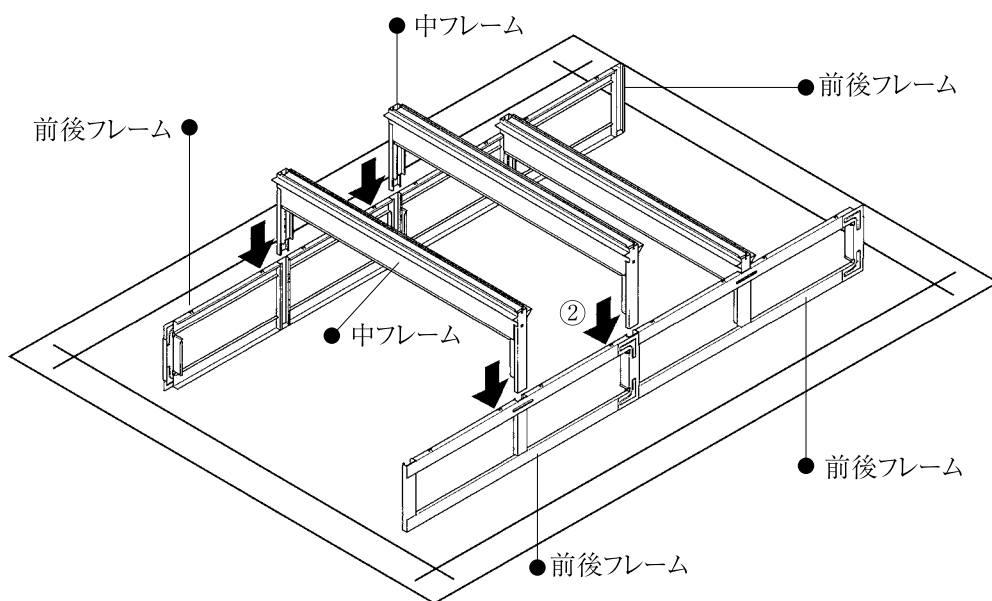
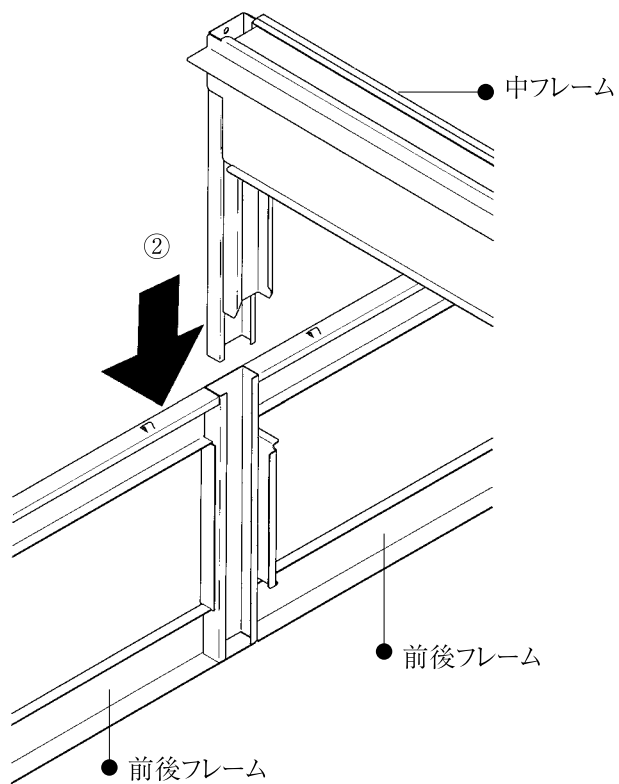


※120、180、240タイプは11ページ後から読み進んでください。

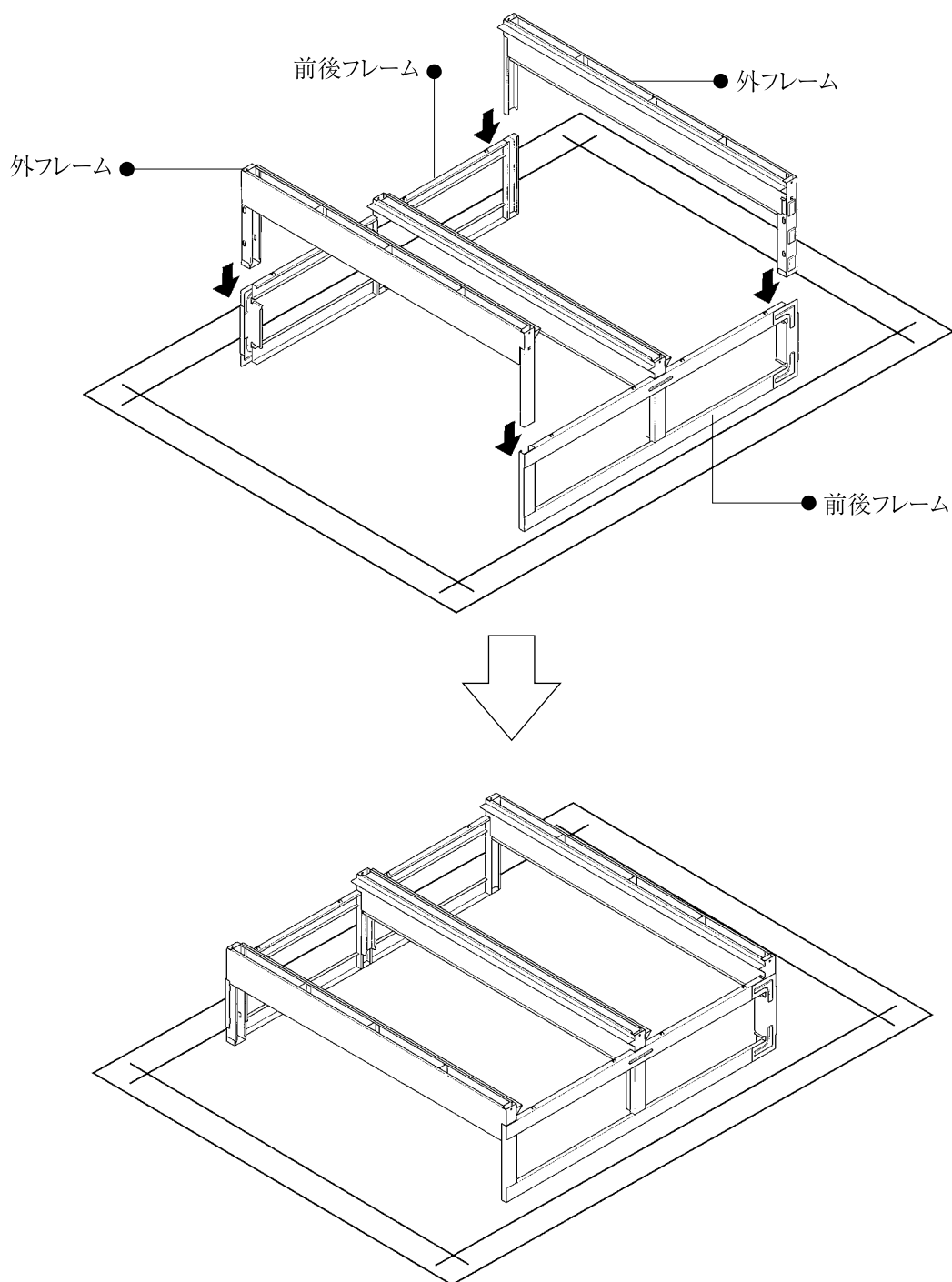
4. 360、480、600、720、1000タイプは前後フレーム同士をつなぎ合わせ
中フレームを差し込む。

※600、700、1000タイプは、
本図の要領で次の前後フ
レームをつなぎ合わせ、
中フレームを差し込みます。





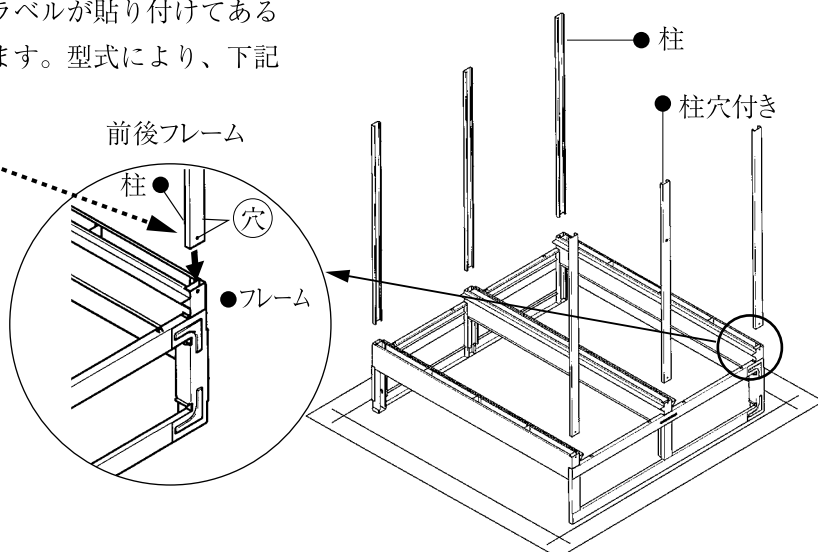
5. 前後フレームに外フレームを差し込む。



6.「柱」と「柱穴付」をそれぞれ外フレームと中フレームに取付ける。

「温度センサ取付位置」ラベルが貼り付けてある
「柱穴付」が1つだけ有ります。型式により、下記の様に組み立ててください。

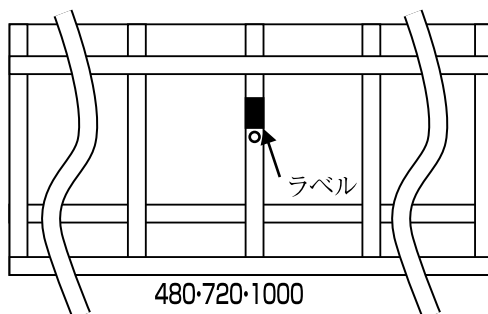
柱は、穴のあいている方を
下にして、フレームに
差し込みます。



- 120タイプの場合は
正面左側に「柱穴付」
を取付けます。
- 360、600タイプの場合は
正面中央付近の左側に
「柱穴付」を取付けます。

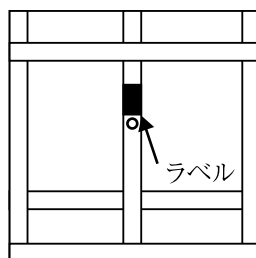


120

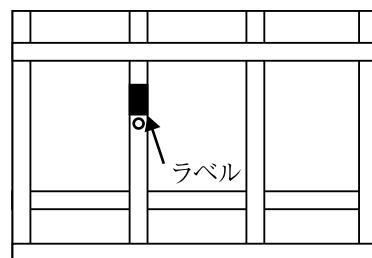


480・720・1000

- 180、240、480、720、
1000タイプの場合は
「温度センサ取付位置」
ラベルが、中央になる
ように組み立てます。

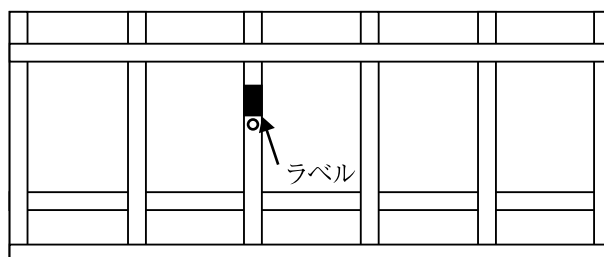


180・240



360

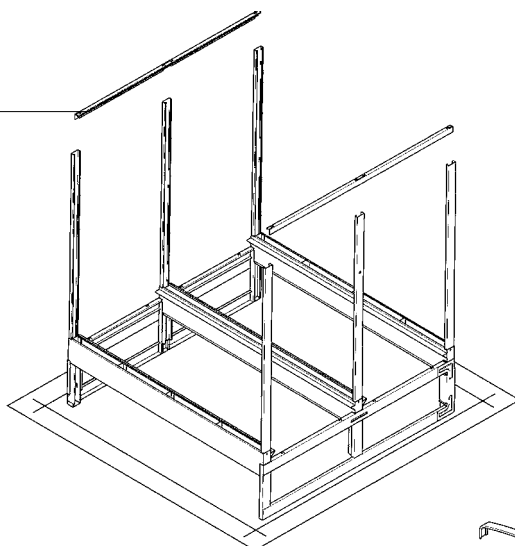
- 柱の端に穴があいてい
る方を下にして差し込
みます。



600

7. 肩ツナギを取付ける。

肩ツナギ ●

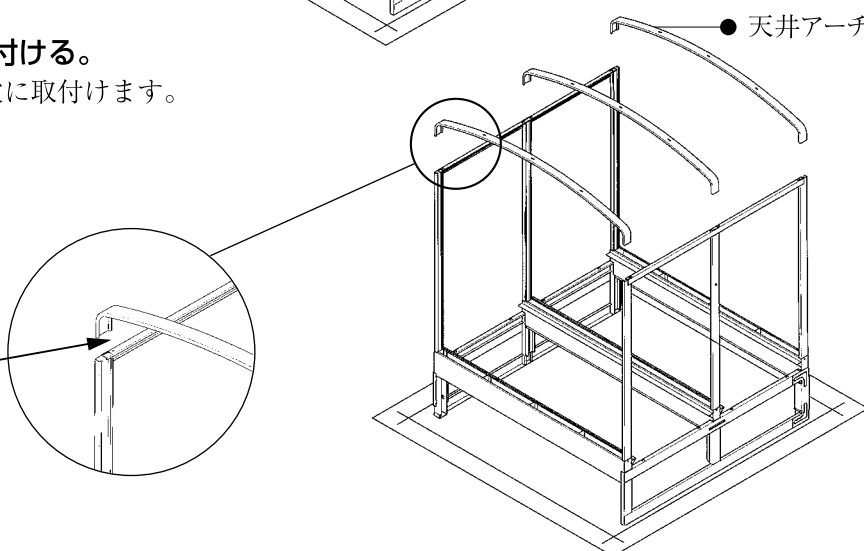


8. 天井アーチを取付ける。

● 肩ツナギの開口穴に取付けます。

● 天井アーチ

差し込みます

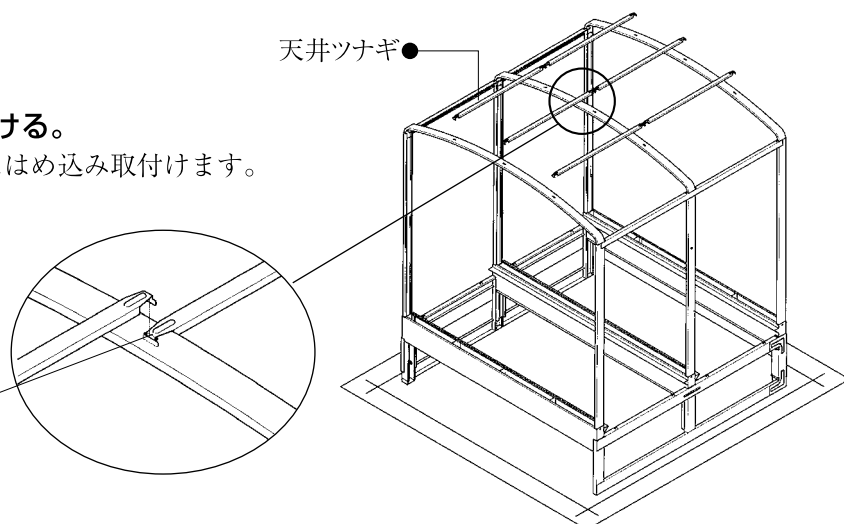


9. 天井ツナギを取付ける。

● 天井アーチの長穴にはめ込み取付けます。

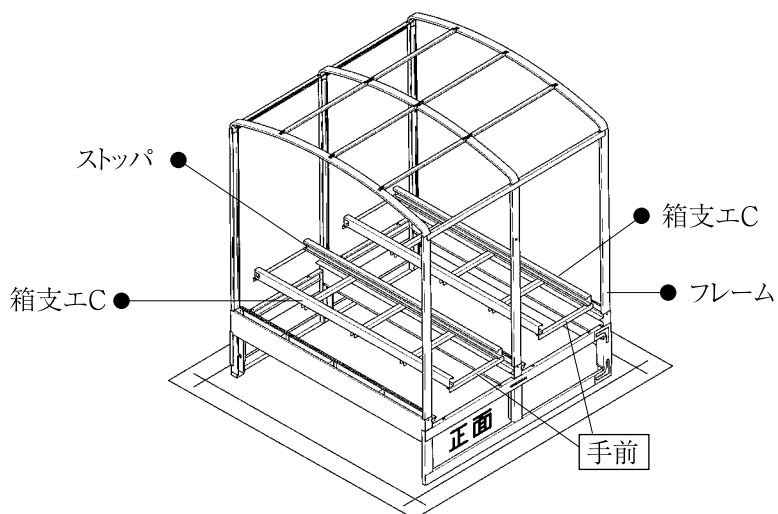
天井ツナギ ●

長穴 ●



10. 箱支エCを取付ける。

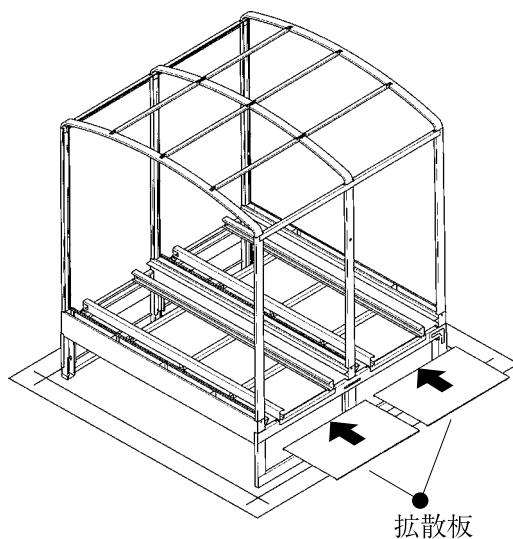
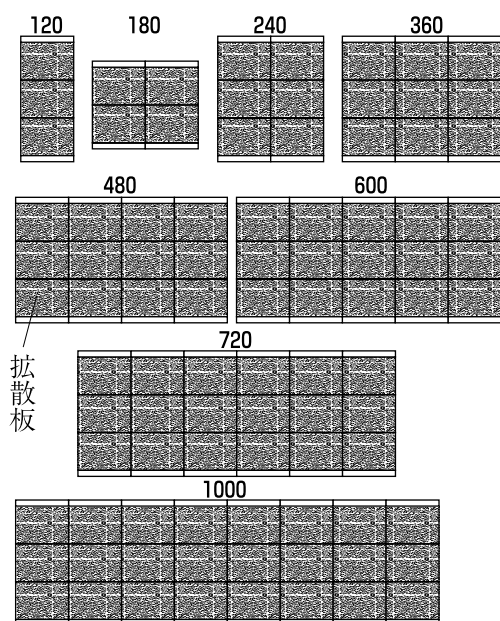
※箱支エCのレール内側にあるストッパが
フレームの奥側になるように取付けて
ください。



箱支エCは、

11. 拡散板を並べる。。

●図のように、すきまなく並べます。



手前 シールが出芽器の
正面側になる様に組付けます。

12. 安全バーを取付ける。



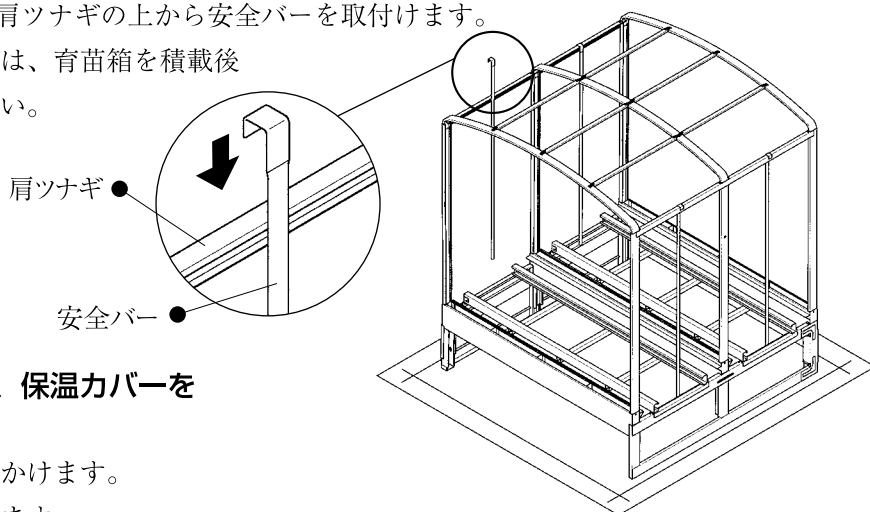
注意

安全バーは、必ず取付けてから育苗箱を積載する。

【守らないと】 育苗箱を積載移動時、転倒のおそれがあります。

- 出芽器の内側で、肩ツナギの上から安全バーを取付けます。

※出芽器の正面側は、育苗箱を積載後
取付けてください。



13. ビニールカバー、保温カバーを かける。

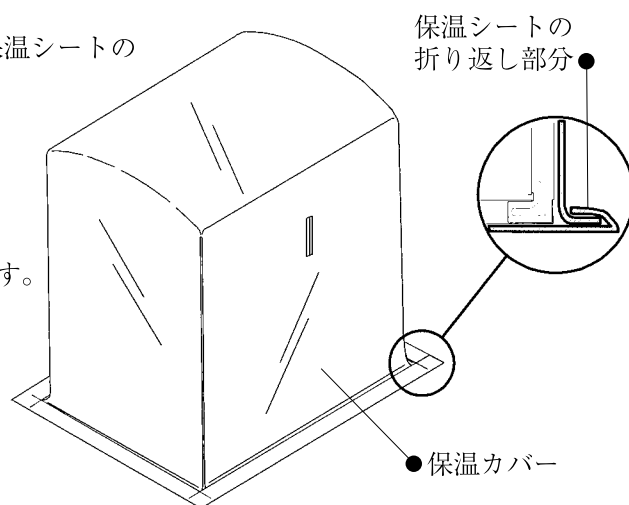
- ① ビニールカバーをかけます。

- ② 保温カバーをかけます。

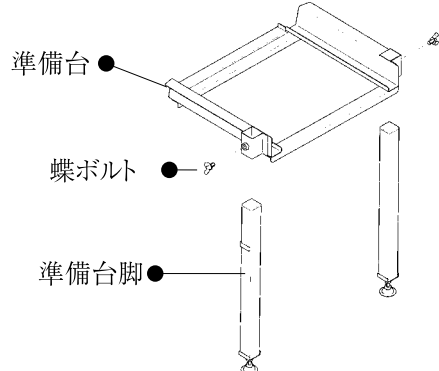
※保温カバー、ビニールカバーの裾は保温シートの
折り返し部分に差し込んでください。

※すきま風が入らないように裾をよく
押さえてください。

※外気が極端に低い場合には、さらに
シート等で覆うと保温効果が上がります。



14. 準備台を組み立てる。



- 準備台に準備台脚を差し込み、蝶ボルト（準備台脚抜け防止用）で止めてください

キャリアの使用法

1. 準備台を取付ける。



注意

キャリアを使用する時には、必ず出芽器後側に安全バーを取付け、前側には準備台を取付ける。

【守らないと】育苗箱を積載移動時、転倒のおそれがあります。

- 箱支エCにキャリア準備台の先端部分をはめ込みます。

※準備台のアジャストボルトで箱支エCの
高さに合うように調整します。

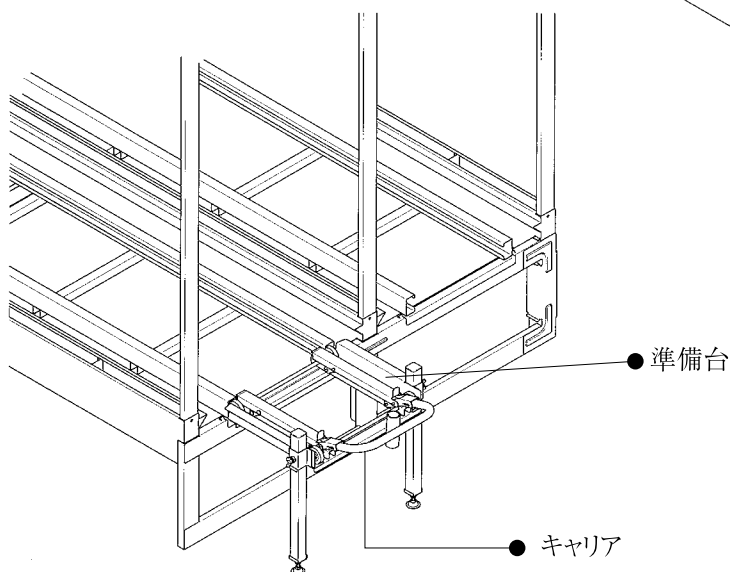
箱支エC

準備台先端部

準備台

アジャストボルト

2. キャリアを準備台に乗せる。



3. 準備台の上へ育苗箱を積み重ねる。(最高30段積み重ねできます。)



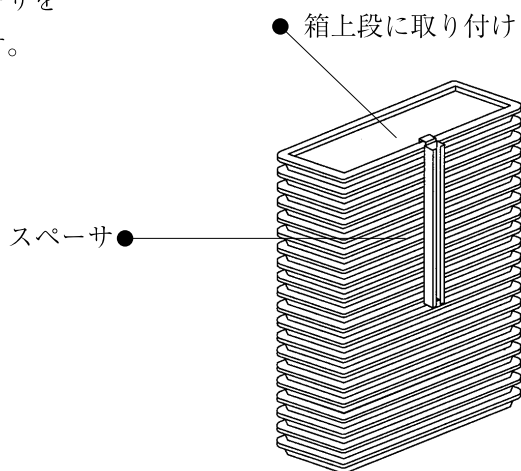
注意

育苗箱を積み重ねるときには、規格のそろった箱を使い
慎重に行う。

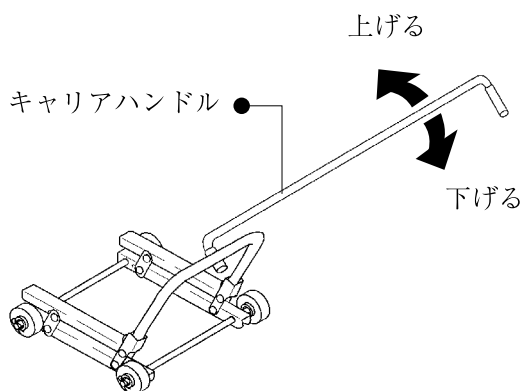
【守らないと】育苗箱が倒れ、ケガをするおそれがあります。

4. スペーサを取付ける。

※空気の対流をよくするためスペーサを積み重ねた箱の上段に取り付けます。



5. キャリアハンドルを取付ける。



6. 育苗箱を移動する。

- ①キャリアハンドルを上げて育苗箱を持ち上げてキャリアを移動します。
- ②育苗箱の移動が完了したら、キャリアハンドルを下げて育苗箱を箱支エCの上におろします。
- ③キャリアハンドルを下げた状態でキャリアを引き戻します。

7. すべての育苗箱の移動・設置が終わったら、キャリア・準備台を取り外し、安全バーを取付け、ビニールカバー、保温カバーをかけて育苗を開始する。

注：育苗の方法は、「水稻育苗のポイント」と「育苗器ヒータ・取扱説明書」をよく読んで行ってください。

作業後の手入れについて

長持ちさせるために、作業後は必ず機器の手入れを行ってください。

1. 作業後の手入れ



作業終了後はヒータの電源を切り、電源プラグをコンセントより抜く。
洗浄する場合は、電装部分には、絶対に水をかけない。

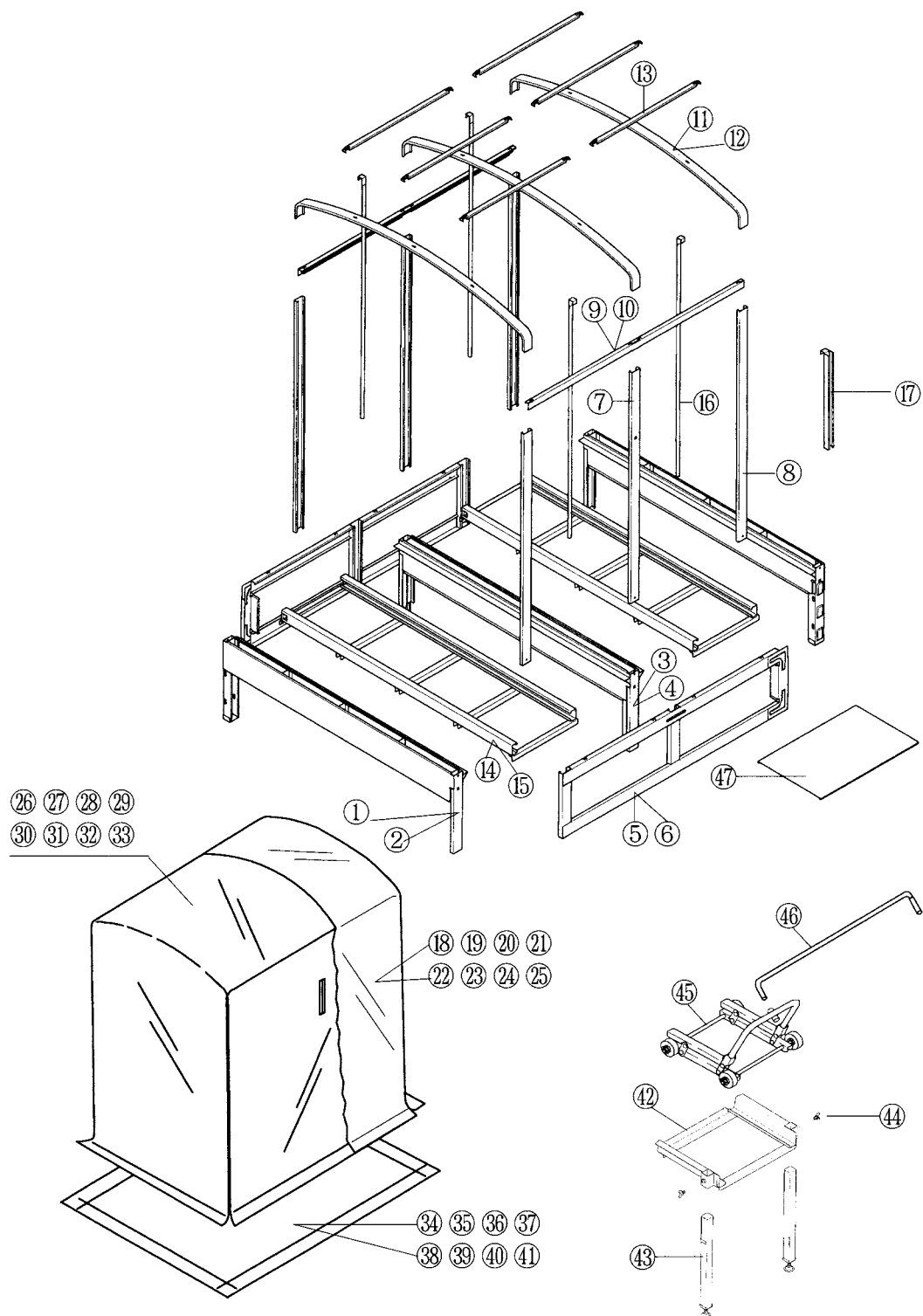
【守らないと】漏電、感電のおそれがあります。

- 乾いた布、タオル等で出芽器についている水気をきれいに拭きます。

2. 保 管

- 湿気のない乾燥した冷暗所に保管してください。
- 機器の上に重いものを載せないでください。
- 雨水等・水のかからない場所に保管してください。

パーツリスト



No	KBSコード	部 品 名	型 式							
			120	180	240	360	480	600	720	1000
1	042060	外フレーム L	2	—	2	2	2	2	2	2
2	042109	外フレーム S	—	2	—	—	—	—	—	—
3	042069	中フレーム L	—	—	1	2	3	4	5	7
4	042112	中フレーム S	—	1	—	—	—	—	—	—
5	042057	前後フレーム L	—	2	2	2	4	4	6	8
6	042052	前後フレーム S	2	—	—	2	—	2	—	—
7	000038	柱穴付	1	1	1	1	1	1	1	1
8	000039	柱	3	5	5	7	9	11	13	17
9	000040	肩ツナギ L	—	2	2	2	4	4	6	8
10	000051	肩ツナギ S	2	—	—	2	—	2	—	—
11	000041	天井アーチ L	2	—	3	4	5	6	7	9
12	000055	天井アーチ S	—	3	—	—	—	—	—	—
13	000042	天井ツナギ	3	6	6	9	12	15	18	24
14	042100	箱支工 CL	1	—	2	3	4	5	6	8
15	042116	箱支工 CS	—	2	—	—	—	—	—	—
16	000044	安全カバー	2	4	4	6	8	10	12	16
17	000045	スベーサ	3	4	6	9	12	15	18	24
18	000448	120型 ビニールカバー	1	—	—	—	—	—	—	—
19	000449	180型 ビニールカバー	—	1	—	—	—	—	—	—
20	000450	240型 ビニールカバー	—	—	1	—	—	—	—	—
21	000451	360型 ビニールカバー	—	—	—	1	—	—	—	—
22	000452	480型 ビニールカバー	—	—	—	—	1	—	—	—
23	040070	600型 ビニールカバー	—	—	—	—	—	1	—	—
24	000453	720型 ビニールカバー	—	—	—	—	—	—	1	—
25	040071	1000型 ビニールカバー	—	—	—	—	—	—	—	1
26	040030	120型 保温カバー	1	—	—	—	—	—	—	—
27	040031	180型 保温カバー	—	1	—	—	—	—	—	—
28	040032	240型 保温カバー	—	—	1	—	—	—	—	—
29	040033	360型 保温カバー	—	—	—	1	—	—	—	—
30	040034	480型 保温カバー	—	—	—	—	1	—	—	—
31	040035	600型 保温カバー	—	—	—	—	—	1	—	—
32	040036	720型 保温カバー	—	—	—	—	—	—	1	—
33	040037	1000型 保温カバー	—	—	—	—	—	—	—	1
34	040040	120型 保温シート	1	—	—	—	—	—	—	—
35	040041	180型 保温シート	—	1	—	—	—	—	—	—
36	040042	240型 保温シート	—	—	1	—	—	—	—	—
37	040043	360型 保温シート	—	—	—	1	—	—	—	—
38	040044	480型 保温シート	—	—	—	—	1	—	—	—
39	040045	600型 保温シート	—	—	—	—	—	1	—	—
40	040046	720型 保温シート	—	—	—	—	—	—	1	—
41	040047	1000型 保温シート	—	—	—	—	—	—	—	1
42	042078	準備台組	1	1	1	1	1	1	1	1
43	042085	準備台脚	2	2	2	2	2	2	2	2
44	042091	蝶ボルト	2	2	2	2	2	2	2	2
45	042047	キャリア完備	1	1	1	1	1	1	1	1
46	042075	キャリアハンドル	1	1	1	1	1	1	1	1
47	000122	拡散板W	3	4	6	9	12	15	18	24

製造元 株式会社 啓文社製作所

〒731-0523 広島県安芸高田市吉田町山手739-6
TEL(0826)43-1201(代)
FAX(0826)43-1768
<http://www.keibuntech.com/>

お客様メモ

購入日	令和	年	月	日
購入店名				